

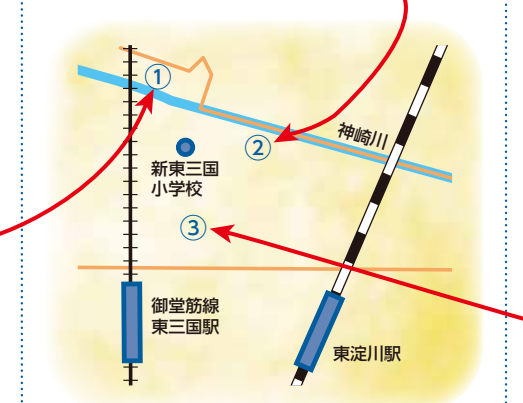


淀川区まちづくりセンターのスタッフが地域を訪問し、興味を持ったスポットや取り組みを紹介するシリーズ。今回は、新東三国地域に行ってきました。



### ①飛び地に飛んでみた!!

淀川区の北側は、神崎川が豊中市、吹田市との市境になっています。しかし、川の対岸にも一部に、「飛び地」と呼ばれる大阪市の土地があります。今回は、吹田市側にある新東三国地域の飛び地に行ってきました。螺旋階段を上り、神崎川を越えても、そこは淀川区! 企業の工場や倉庫、社員寮などがあり、細い道や企業のフェンスが市境となっていました。



### ②アドプト・リバー新東三国

新東三国地域では、神崎川の大吹橋から十八条大橋間で、自発的な地域活動を河川の美化につなげる「大阪アドプト・リバー・プログラム」に取り組んでいます。年3回実施されるクリーンウォーク時には、地域内や小学校内、河川の清掃を地域の皆さんがおこなっています。ごみが一つも落ちていない河川敷では、たくさんの方がジョギングや散歩を楽しんでいました。



### ③蒲田神社

室町時代に村の鎮守として創建されました。明治42年にこの付近が浦の生い茂るところだったことから、蒲田神社と名付けられたそうです。緑豊かな境内には、地域の人々を見守ってきた千年楠が大きく枝を伸ばしていました。

淀川区まちづくりセンター Facebook 淀川区まちセン FB 検索 地域情報発信中!!



## それいけ、まさふみ!

淀川区長 榎 正文 (さき まさふみ)

### もう1年。将来をしっかりと見据え、区政に邁進します。

公募で民間から就任した区長として先月末で任期満了のはずでしたが、市長からの任命によりもう1年だけ区長職を務めさせていただくことになりました(発表の時、職員からはなんとも言えないため息が聞こえて来たような...)

淀川区将来ビジョン・スローガン「子育てしやすく、つながりのある、安全・安心なまち」にありますように、これまで子ども子育て世代、老若男女、多様な方々が将来に希望を持って暮らせるまちの実現をめざしてきました。あと1年も、将来の社会をしっかりと見据え、より良い区政運営に邁進します。

今年度は広報に一層力を入れ、当【よどマガ!】は今月から区内全事業所にも配布いたします。「区民」は住んでいる方々ばかりではありません。働く方、学校に通う方、レジャーや乗り換えの方も含めて、広い意味での区民です。この淀川

というまちの、人々を惹きつける魅力を増すこと、人々が住んでみたい行きたいと思う「まちの価値」を上げ続けることが、区役所の役割だと思っています。

新しく具体的な提案を、ドンドン区民の皆様にして参ります。お叱りにも傾聴を忘れません。今後とも、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。



▲夢ちゃんと区内防犯活動です。